

5月24日：VN指数は続伸、1,300ポイントに迫る

週明けのベトナム株式市場は新値である1,300ポイントを目指し、上昇して始まった。その一方で外国人投資家は、なお6,680億ドン近くを売り越した。

ホーチミン市場のVN指数は1.09%（14.05ポイント）高の1,297.98ポイントで引けた。同指数は先週1.39%上昇していた。

騰落別では259銘柄が上昇、158銘柄が下落した。46銘柄は変わらずだった。

国内投資家が約23兆6,400億ドン（7億1,550万株以上）を買い入れたので、マーケットの出来高は増加した。

「引けに株価は下落すると予想される」（バオベト証券）

「VN指数は1,285ポイント付近の抵抗線に近づくと大きく動くだろう」（同証券会社）

「この間、マーケットそして銘柄への好材料は乏しいだろう。それゆえ、マーケットでは一部の大型株と同様にセクターでも銘柄選別が続くだろう」（同証券会社）

マーケットは大型株、特に銀行、素材、不動産セクターの銘柄によって支えられていた。

VN30指数は0.38%高の1,430.48ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、23銘柄は上昇、7銘柄のみ下落した。

ヴィエティンバンク（CTG）は6.11%高と指数の上昇を牽引した。他にもベトナムゴム工業グループ（GVR）、ビンホームズ（VHM）、ベトナム投資開発銀行（BID）、ビナミルク（VNM）もそれぞれ2~7%高と目立った上昇となった。

ハノイ取引所では、HNX指数が0.79%高の300.33ポイント。HNX30指数は1.44%高の453.52ポイントだった。

売買高は1億1,087万株以上、売買代金は2兆5,400億ドンだった。

マーケットは強かったにもかかわらず、外国人投資家は合わせて6,680億ドン近くを売り越し続けた。

そのうち、ホーチミン市場では6,453億ドンを、ハノイ市場では38億6,000万ドンを、UPCOM市場では188億2,000万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。